

平成30年2月定例会 特別委員会の記録

健康・文化スポーツ振興対策特別委員会

委員会は、付議事件1「健康・文化スポーツ振興対策について」の概要について、執行部から説明を受けるとともに、審議を行った。

付 議 事 件
1 健康・文化スポーツ振興対策について
2 上記1に関連する事項
調査事項及び調査内容
1 <u>健康・文化スポーツ振興対策について</u>
(1) <u>健康長寿を目指した健康づくりの推進につ</u> <u>いて</u>
① <u>県民の健康づくりの推進</u>
② <u>健康を支える医療・介護・福祉施策の充</u> <u>実</u>
(2) <u>新たな元気を生み出す文化・スポーツの振</u> <u>興について</u>
① <u>生涯スポーツ社会の推進</u>
② <u>文化振興による地域のきずなづくり</u>
③ <u>東京オリンピック・パラリンピックを契</u> <u>機とした競技力の向上・情報発信・交流促</u> <u>進</u>

委員長名	満山喜一
委員会開催日	平成30年3月15日(木)
所属委員	〔副委員長〕 三瓶正栄 坂本竜太郎 〔理事〕 宮本しづえ 遊佐久男 〔委員〕 大場秀樹 鈴木智 水野さちこ 佐久間俊男 高橋秀樹 斎藤健治 川田昌成 小桧山善継



満山喜一委員長

(3月15日(木))

宮本しづえ委員

まず、健康長寿について聞く。県民の健康づくりの推進、全国に誇れる健康長寿県の実現は本県復興の目標でもある。健康長寿の取り組みにはいろいろな分野があるが、何としてもこの指標は県として全国一を目指すというものを明確に持ち、現在取り組みを進めているか。

次に、民俗芸能について聞く。特に浜通り地方に数多くある民俗芸能がなかなか復活できない状況にあり、その支援も含めて大事な事業であると思うので、県として把握している各地域の民俗芸能の一覧があれば、次の審議までに資料としての提出は可能か。

健康増進課長

健康長寿の目標については、健康についてさまざまな考え方があると思うが、平均寿命が延びている中で健康に過ごせる期間である健康寿命の延伸を図ることは、県民の生活の質の向上はもとより社会的負担の軽減といった面でも、非常に有効なものと考えている。

県としては、平成25年と比較して、34年までに男女ともに健康寿命の2歳延伸を図りたいとの目標を持って取り組んでいる。

文化振興課長

民俗芸能の団体の一覧については、民俗芸能の支援自体を2年前より専門家の団体であるNPOとともに進めているところであり、その中で団体の名簿等も作成している。完全なものではないが現時点での名簿があるので提出は可能である。

満山喜一委員長

資料はすぐ出せるか。

文化振興課長

次の審議までに提出することは可能である。